

委員会レポート

決算審査 建設部



▲除草が必要な側道

問 道路維持、改良事業について、市民の要望に対して応えられているか。

答 56申請中27申請分を施行している。令和2年度予算では、前年より7千万円ほど増額となっている。

問 弥富駅周辺まちづくりに向けた合意形成支援業務の内容は。

答 弥富駅周辺地区で全体説明会を開催。アンケート調査を実施、その結果を踏まえて整備構想案の作成。来年度は、弥富駅中央駅前広場の機能検証し、整備検討結果を踏まえて、弥富駅周辺地区の整備にあつての課題整理を行う。

問 予算の際に説明されていた車新田地区にとどまらず、弥富駅周辺地区に対しても市街地整備事業を行いたいきざつは。

答 弥富駅周辺地区の重要性や必要性について内部検討を行い、事業着手となった。



▲近鉄弥富駅北口

問 車新田地区まちづくり検討業務の進捗状況は。

答 令和元年10月に、一部地権者で構成する世話人会を開催し、基本構想案について意見交換を行った。

市民生活部・健康福祉部・教育部付託議案



◆議案第49号から第53号について

問 居室確保事業とは。

答 障がいの子を持つ親が、病気で子どもを世話できないときに、日頃通っている施設で宿泊を伴う預かりサービス。国や県の補助はなく、市単独事業。

問 金魚養殖業支援事業費補助金で、金魚飼育セットを除く残りの約500万円が金魚代金か。

答 5匹を1セットで6千円を配布予定。金魚代金と人件費を含めた予算。

問 仕入れ先は金魚組合か、生産者か。

答 水槽は組合、金魚は生産者から。目的は生産者の応援。
SNSで配信し、今後の需要拡大を図りたい。

問 国民健康保険特別会計と介護保険特別会計の基金残高は。

答 国保約1億3910万円。介護約1億2千万円。

市民生活部・健康福祉部・教育部所管質問

問 緊急小口資金の申請件数と交付決定数は。

答 3月から8月の合計で相談385件、申請206件、決定200件、総額3490万円。

問 就学援助の追加申請は。

答 5月7日の締め切り後、追加申請は29世帯37人。なお、コロナ感染症に伴つて理由にされた方は3人。今後も随時受付。



▲令和2年成人式の様子

問 今年度の成人式はどのような開催するか。

答 分散開催を検討したが、一体感のある成人式が望ましいと考へた。コロナ感染症拡大防止対策を行い、総合体育館のアリーナ及び観覧席を利用して開催。

問 なぜ分散開催をしないのか。

答 スタッフが大勢必要なこと、土足で対応できる会場が少ないこと、時間帯の問題がある。



問 児童館の利用者が年々減少しているが、課題解決の取り組みは。

答 子どもの人口が減少傾向にあり、共働き家庭の児童クラブ利用者や習い事に通う児童が増加していることが要因で、年々減少。

問 3歳児のみを対象としていた「親子教室」を名称変更し、1歳児から3歳児に対象を拡大し、開催日も土曜日に変更など改善した。

決算審査 市民生活部



問 結婚活動事業の実績は。

答 5年間でイベント開催8回、参加者は男性133人、女性118人、合計251人で32組のカップルが成立し、そのうち3組が成婚。

